

【施設効果事例】地獄谷川1号砂防堰堤（石川県鹿島郡中能登町高島）

速報版 R8.9.8現在

発災箇所：石川県鹿島郡中能登町高島

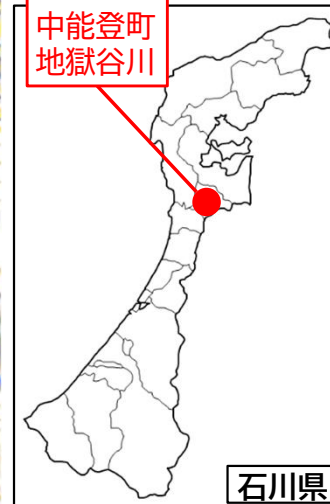
発災日時：令和8年8月27日

※羽咋雨量観測所

降雨状況：最大24時間雨量 343.0mm、最大60分雨量 82.0mm

施設名称：地獄谷川1号砂防堰堤

効果：本砂防堰堤は、平成20年7月8日梅雨前線豪雨において土石流被害が生じたことから既存堰堤の改築を行い、平成21年に完成した。今回、北陸地方を中心とする大雨に伴い大量の土砂が流出したが、本砂防堰堤で推定約28,000m³の土砂・流木を捕捉し、下流の人家91戸、県道等への土砂流出を軽減。



地獄谷川1号砂防堰堤

R7.10.22 施設点検時



石川県では、毎年巡視を行い、必要に応じて除石等を実施し、砂防堰堤の土石流捕捉機能を維持

8月27日からの大雨により、大量の土砂・流木が流出

R8.8.28



土砂・流木を捕捉

R8.8.28

推定28,000m³捕捉

地獄谷川

堆積した土砂は石川県が緊急対応として除去（9/7準備工着手）

※これは速報であり、今後数値等が変わる可能性があります

H21に整備した砂防堰堤で、推定約28,000m³の土砂・流木を捕捉し、下流集落等への土砂流出を軽減。